

## 清掃兼油回収船『がんにゅう』の出動について (博多港内で沈没した貨物船からの燃料油流出への対応)

平成29年4月24日、博多港箱崎ふ頭に係留中の貨物船で火災が発生。翌4月25日に鎮火しましたが、船体の大部分は沈没しました。博多港内で油の浮流が確認されております。

このような状況のなか、九州地方整備局は福岡市からの支援要請を受け、油吸着マット1,600枚を提供するとともに、博多港内の港湾活動及び海域環境への影響をも考慮し、北九州港に配備している清掃兼油回収船「がんにゅう」を本日20:00に出動させ、明朝より浮流油の防除作業を開始する予定です。



清掃兼油回収船「がんにゅう」は、海面を漂流するごみや油の回収、水質等海洋環境調査を行う船舶で、通常は主に周防灘で作業しております。



清掃兼油回収船「がんにゅう」



「がんにゅう」の諸元

全長	32.3m
幅	11.6m
深さ	3.8m
喫水	2.0m
総トン数	195t
速力	14.7ノット(約27km/h)

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部  
海洋環境・技術課長 有江 浩一

代表：092-418-3340  
直通：092-418-3380